

千葉県社保協通信

2015年度 — No17 2016年 5月26日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉サカビル 3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール syaho2006@star.ocn.ne.jp

参議院選挙で

県社保協・消費税廃止県連絡会共同 JR千葉駅頭定例宣伝

憲法9条・25条を踏みにじる安倍自公政権を退陣に



県社保協・消費税廃止県連絡会共同は、5月24日（火）昼休み、千葉駅前クリスタルドームにて定例宣伝を行いました。

暑さのためか若干人通りは少ない中でしたが、「税逃れをしている大企業や富裕層が適正な税負担をすれば、社会保障の財源がうまれます。消費税増税など必要ありません」などとマイクで訴えると「そうだねえ。その通りよ」の声。

「安心して暮らせる社会をつくるためには、安倍政権を退陣させるしかない。参議院選挙は絶好のチャンス」と話すと対話がすすみます。安倍政治への怒りの声とともに「必要な医療・介護は国の責任で」「消費税増税は中止を」などの署名が寄せられました。

「6カ月入院し、抗がん剤治療もした。私もそろそろ介護保険のお世話にならないといけない」と大学病院から受診帰りの男性が署名。

「年金が少ないから有料老人ホーム高すぎてとって入れないね。特養とか入れてもらえないかね」と署名し、さらにつづけて「安倍さんの政治は国民のためではないわね。自分のため」「自民党ではダメ！民進党、共産党とか野党に頑張ってもらいたい」と話す女性はすでに90代とのこと。大変励まされました。

「戦争法廃止！」で国会前に行ったという男性は「翁長（沖縄県知事）は立派だね。アベはダメだ！」「“消費税”“医療・介護”署名は初めて見た」と早速署名。民商・千商連、千葉土建、保険医協会、千葉労連、自治労連、自由法曹団などの15人でテッシュ付チラシ200セットを配布。署名は11筆でした。

● 生活保護費基準引き下げの取り消しを求める訴訟 ●

公正な裁判を求める署名にご協力を！

2014年11月、県内で生活保護を利用する12人が千葉地方裁判所に、生活保護費の基準引き下げの取り消しを求める訴訟を起こしました。

国の進める保護費削減は3年間で平均6、8%、最大10%になります。そもそも引き下げ前の保護水準ですら、「健康で文化的な生活」とは程遠く、憲法が保障する生存権の侵害です。また、保護基準引き下げは、生活保護を利用する人だけでなく、最低賃金、就学援助、介護保険料と利用料の減免、住民税や公営住宅家賃の減免など暮らしのさまざまに影響を与えるものです。

公正な裁判を求めて、千葉地裁宛の署名に取り組んでいます。どうぞご協力ください。

★ぜひ裁判を傍聴してください！！⇒次回は9月13日（火）15時より



裁判支援のため
2016年版パンフレット
普及にご協力ください。
→¥100